

JA 兵庫みらい 女性会 かべ新聞



女性が元気！地域が元気！

6月号 VOL.12



第9回JA兵庫みらい女性 会総会を開催しました

女性会は5月7日、小野中央支店の大会議室で第9回目となる総会を開きました。会員や関係者ら約80人が参加した総会では、2議案が審議され、すべて原案通り可

通り可決承認されました。第2号議案では平成22年度役員について審議され、会長には昨年に引き続き稲葉淑美会長が就任しました。

稲葉会長は『JA女性、変わろう変えよう、食と農を育むみらい計画』を合い言葉に積極的に仲間作りを行い、楽しみながら、女性会活動を進めていきましよう」とよびかけました。

総会後には、兼貞知子さんを講師に招き『魅力的な女性になるために』と題した講演を聴きました。兼貞先生は、身のこなしや言葉使いなど日常のちょっとした動作にきを配ることが大切であると話しました。参加者は熱心にメモをとりながら、魅力ある女性になるために知識を深めていきました。

北播磨じばさん元気市・三木金物いろいろ体験フェスタに女性会が出店！

北播磨地域の特産品や地場産品を一堂に集めて展示、販売する北播磨じばさん元気市が5月8日と9日の2日間、三木市かじやの里メッセみきで開催されました。JA兵庫みらいからは同JA女性会が出展し、手作りのお菓子や管内の特産品などを販売しました。

今年の元気市は、8日にオープンしたかじやの里メッセみきのオープニングイベントとして、地場産物が盛んな北播磨をより多くの人にPRしていくことと行われました。



女性会のブースには小さな子どもからお年寄りまでたくさんの方々が足を運んで下さりました。

今回は、メッセみきホール内でマイ箸づくりや昔遊び体験などができる三木金物いろいろ体験フェスタも同時開催されました。

女性会のブースでは、手作りジャムや栗大福、手芸用品などを販売し、来店者や他の出店者らと交流を深めました。また、同JA三木黒大豆部会が新しく作った三木産の丹波黒大豆を使った「薄甘納豆」の試食と販売も行われ、多くの来店者から人気を集めていました。

JA兵庫みらいが新しく作ったみらい産の丹波黒大豆を100%使用した「薄甘納豆」。素材の味を活かした上品な甘さが特長です。『三木みらい館』などで絶賛販売中ですので、ぜひみなさんもお試しあれ。



三木連絡協議会
お菓子作り教室でイチゴのシュークリームに挑戦



女性会三木連絡協議会(稲葉淑美会長)のお菓子づくり教室は5月13日、志染公民館で同会員の告野寿美さんが栽培した新鮮なイチゴを使って、シュークリーム作りを行いました。



パティシエの田村千津子先生に指導していただきました。

教室に参加した会員ら8人は、火加減や混ぜ具合に注意しながら、シュークリームの生地やクリームを作っていました。その後、こがりがきつね色に焼き上がったシューにカスタードクリームや生クリーム、真っ赤なイチゴをふんだんに盛りつけ、粉砂糖をかけて仕上げていきました。



見た目もかわいいシュークリームがいっぱい！

小野連絡協議会
夏にぴったり！帽子作り教室を開きました



女性会小野連絡協議会(中川定美会長)は5月26日、小野中央支店で一日体験スクールの帽子作り教室を開きました。

参加者は「思ったより簡単にとってもすばらしい帽子ができてうれしい。この夏大活躍しよう」と楽しそうに話していました。

この日は会員ら14人が参加し、会員の太田垣初代さんによる指導のもと、薄手の布を使って夏の日差しよけにぴったりな帽子を作りました。参加者は、相談し合いながら布を選んだり、縫い方を工夫したりして作業を進めていき、約2時間半でオリジナルの帽子が完成しました。

素敵な帽子のできあがり。

